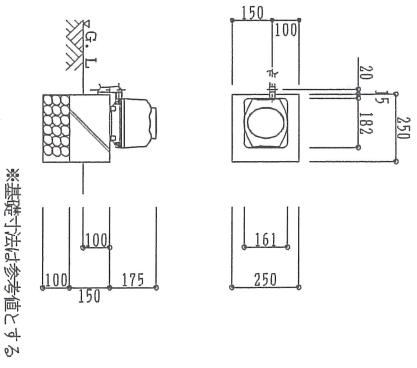
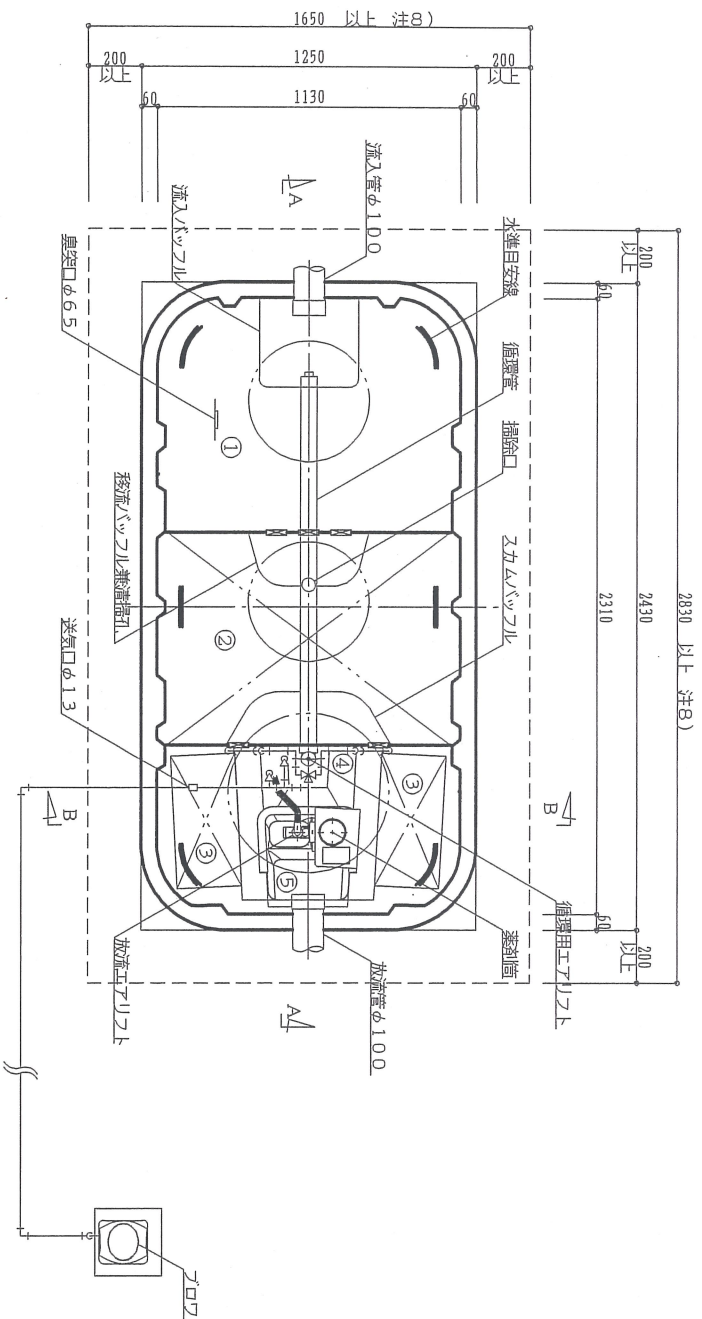


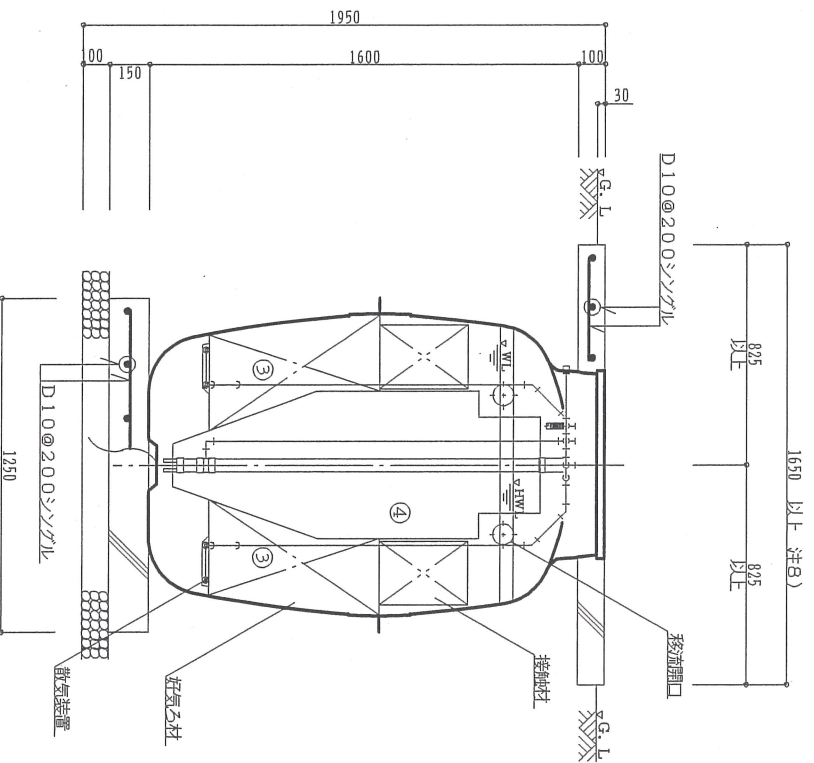
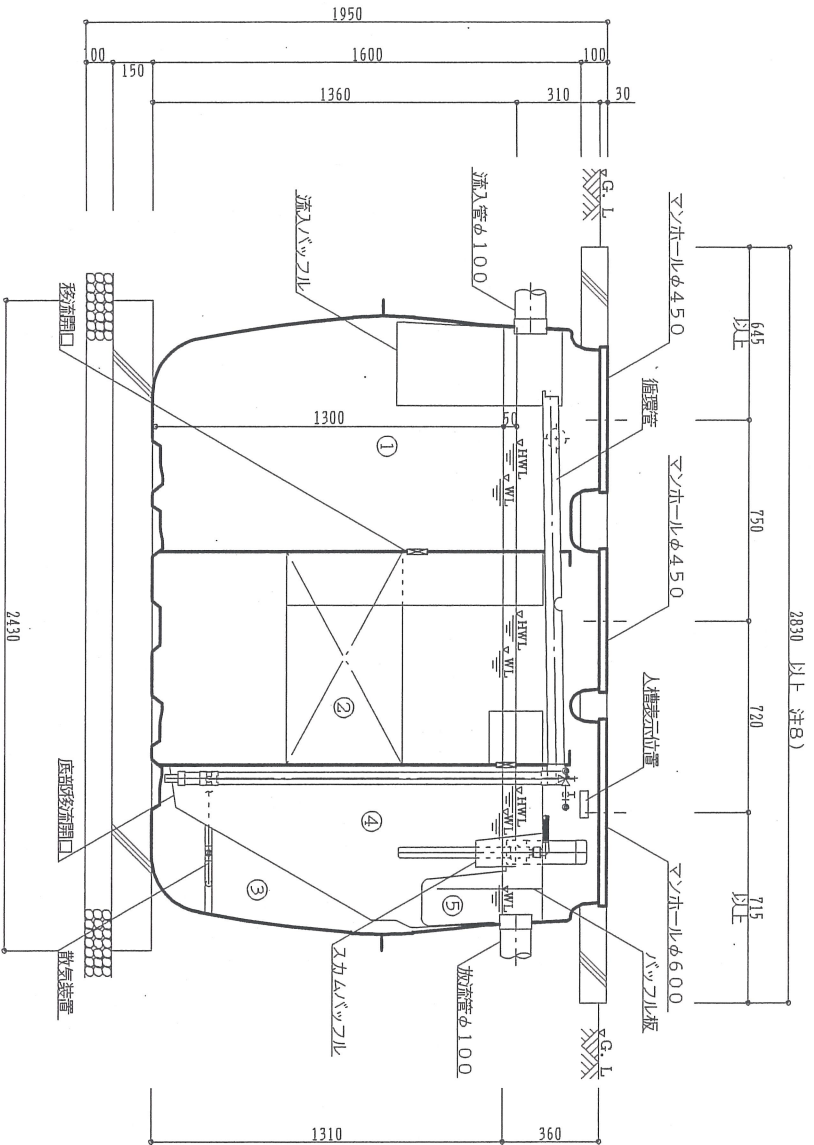
一般事項
コンクリート
鉄
定着及継手
開口龍頭防
地業

$Fc = 21N/mm^2$
SD295A
40d
D13シソグル
砕石又はRC 4.0~0



平面图 1/20

プロフ 平・断面図 1/20



A-A断面图 1/20

B-B断面図 1/20

表 樣 仕

設計番号	CE-7型			
処理名称	7人			
処理対象人員				
汚水量	1.40m ³ /d			
流入水質	BOD 200mg/L	T-N 50mg/L	SS 160mg/L	
放流水質	BOD 20mg/L	T-N 20mg/L	S S 20mg/L	
型式認定番号	5-13K-H-007-1			
型式適合認定番号	型01Cada0a0073623			
① 交換物除去槽	有効容量	1.048	m ³	
② 嫌気ろ床槽	有効容量	1.052	m ³	
③ 接触ろ床槽	有効容量	0.482	m ³	
④ 処理水槽	有効容量	0.237	m ³	
⑤ 清澄槽	有効容量	0.015	m ³	
総容量	有効容量	2.834	m ³	
機 器 装 置 仕 様				
嫌気ろ材	PPまたはPE	充填率	3.2%	
接触材	PVC、PPまたはPE	充填率	16%	
好氧ろ材	PPまたはPE	充填率	5.7%	
フロア	80L/min以上	連続運転	1台	
槽本体	FRP			
パイプ類	PVC、PPまたはPE			
マンホール	プラスチック又は鋼鉄			
消毒剤				
図形表示例				

配管仕様	
露出配管（プロテクトリ）	V・P
土中配管	φ4.0以下・V・P・φ5.0以上・V・U
槽内配管	メーカ一任兼

注1) 戸建住宅の駐車場(車両総重量2t以下)用に限る。

注2) 浄化槽は駐車場の下に設置すること。

(車が通過する場所は車両重量の他、走行による衝撃荷重がかかるので避けること)

注3) 車両等の重量に耐える地盤（長期許容地耐力が40kN/㎡2以上）に設置すること。

注4) 最高地下水位1m以下の場所に設置すること。

注5) 積雪高が1m以下の場所に設置すること。

注6) 浄化槽はマンホールが車両の中央になるように設置すること。

注7) スラブコンクリートが~~地盤~~沈下しないように良質土で水締めしながら埋め戻しを行うこと。

注8) スラブコンクリートの付

合わせて変更すること。

注9) スラブコンクリートには必ず開口補強筋を入れること。

注10) スラゴソクリートは駐車場の土間コンクリートと一体で打設すること。

注11) スラゾコンクリートの鉄筋と土間コンクリートの鉄筋は、必ずラップ(40d)すること。

注12) 機器電源は単相100Vとする。

注13) 図中の“G. L”は浄化槽位置での仕上レベルを示す。

注14) 浄化槽からブローまでの距離は5m以内とする。

注15) 流入管・放流管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。

注16) 臭気管理工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。

注17) プロフ付近にアース付きコンセント×1を設置のこと。設置は浄化槽工事範囲外とする。

施工高さ範囲			
項目	施工高さ	流入管底	放流管底
最大寸法（この図面）	0H	G. L-3.10	G. L-3.60
最小寸法（端上げ付）	50H	G. L-3.70	G. L-4.20
最大寸法	300H	G. L-6.20	G. L-6.70

注) 製品全高は、製品規格で+10、-20mmの公差があります。

流入・放流管底は、製品規格で製品全高に対し±10mmの公差があります。

CE-7 (戸建住宅駐車場・支柱ス)				
名 称	標 準 図			
	設 計	換 図	図 番	縮 尺
設計年月日 2013.11.	野 毛	飯 野	CE_D07NDP190	1 20

フジフイル工業株式会社